



梅雨の季節になりますが...

6月は「土砂災害防止月間」です。西日本では既に梅雨入りした地域もありますが、長野県内はこれから本格的な梅雨の季節を迎えようとしています。皆さんのお宅の周辺は大丈夫ですか？

昨年7月に岡谷市・伊那市周辺で発生した土石流災害は記憶に新しいと思いますが、伊那谷西部地域も土石流災害に対して非常に注意が必要な地形です。長雨、大雨に対して細心の注意を払うと共に、万一の際に備え、避難場所や緊急時持ち物の再チェックをしてみたいかがでしょうか。

「砂防見学会」が開催されました!!

先月5月31日、大鹿小学校4年生のみなさんが砂防見学会(国土交通省天竜川上流河川事務所主催)に参加してくれました。前日まで降り続いた雨も上がり、当日は予定していた行事を全て行うことができました。普段と違う“特別授業”を熱心に体験していただいた様子を、紙面上にて報告させていただきます。

1. 小渋砂防ステーション見学

模型を使って土石流や地すべりのしくみ、砂防事業の説明を受けました。また、36災害のビデオ上映もありました。



2. 砂防施設の見学

大西公園から「大河原床固工群」の見学をしました。床固工・護岸工を一眼に見下ろしながら説明を受けました。



3. 建設機械の乗車体験

実際に建設機械に乗って、運転や操作を体験しました。(もちろんオペレーターの膝の上に乗ってですが。) みんな上手でした。



記念植樹の後、参加者全員で記念撮影!!



4. 「オオヤマザクラ」の記念植樹

4年生が3班に別れ、自分で穴を掘り、肥料を混ぜ、苗木を植えました。何年後、きれいな花を咲かせてくれることと思います。

小渋川砂防出張所管内の砂防施設等の維持や修繕などの応急的に対処しなくてはならない事について工事を行っております。なにかお気づきの点がありましたら下記までご連絡ください

平成19年度 単価契約小渋川管内緊急作業
大協建設株式会社 現場代理人 堀内隆浩



【本 社】0265-39-2226
【E-mail】taikyo@osk.janis.or.jp

お詫びと訂正：4月発行のくろゆり通信45号内で、掘破沢砂防堰堤現場の工事場所が“下伊那郡 中川村”となっておりますが、正しくは“上伊那郡 中川村”の間違いです。今回の紙面上をお借りし、訂正・お詫び申し上げます。